

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科		
科目名称 [英語名称]	臨床医学Ⅰ [Clinical medicine Ⅰ]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	309702	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	永田 さやか			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP2(1)		
授業概要	<p>本授業の目的は疾患の病態生理について学ぶ事です。 1年生で履修した「からだと疾病Ⅰ・Ⅱ」で修得した解剖学・生理学の知識をもとに各疾患の成り立ちについて学習していきます。管理栄養士として学習すべき疾患について、病態生理、自覚症状、診断方法、治療法を系統的に学びますが、特に病態生理(どのような理由でその疾患がおきるのか)に重点をおいて学修します。疾患ごとの栄養について学習する「臨床栄養学」の基礎になる科目でもあります。 病気発症メカニズムを理解しておく、「臨床医学Ⅱ」で学ぶ、各疾患の症状や検査データの異常が理解しやすくなります。</p>						
関連する科目	<p>本授業の履修前に受講することが望ましい科目: からだと疾病Ⅰ、Ⅱ 本授業の履修後に受講することが望ましい科目: 臨床医学Ⅱ、臨床栄養学Ⅰ～Ⅳ</p>						
授業の進め方と方法	<p>各疾患の病態生理について講義をする。基本的にはパワーポイントを使用して講義する。必要に応じて、テキストの内容を補うための資料プリントを配布する。</p>						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 疾病の原因・診断 2. 疾病の治療 3. 一般的な疾病の診断法(生化学的検査)や治療法を学習する。 4. 栄養障害・肥満・代謝疾患の病態生理 5. 消化器疾患(1)の病態生理 6. 消化器疾患(2)の病態生理 7. 循環器疾患の病態生理 8. 腎・泌尿器疾患の病態生理 9. 内分泌疾患の病態生理 10. 神経疾患の病態生理 11. 呼吸器疾患の病態生理 12. 運動器疾患の病態生理 13. 生殖器疾患の病態生理 14. 血液疾患の病態生理 15. 免疫・アレルギー疾患の病態生理 16. 感染症疾患の病態生理 <p>各疾患をそれぞれの臓器・組織別にわけて学習する。</p>						
授業の到達目標	<p>病気が発症するには必ず理由があります。 1年生時に学習した解剖学、生理学の知識をもとに、病気が発症するメカニズムを理解できるようになる。 病気発症メカニズムを理解しておく、臨床医学Ⅱで勉強する、各疾患の症状や検査データの異常が理解しやすくなる。</p>						
授業時間外の学修	<p>授業で習った内容を、教科書または参考書を読んでしっかり理解する(参考書は図書館にあります)。 配られたプリントなどもしっかり理解するために最低1時間は勉強してください。</p>						
課題に対する フィードバック	最終試験は採点后、返却解説をします。		評価方法	最終試験の結果で評価する。			
テキスト	疾病の成り立ち:臨床医学(Nブックス) 津田 博子(著) 建帛社						
参考書	病気がみえるシリーズ(全11巻)医療情報科学研究所 (図書室にあります。)						
備考							